

11月20日（水）

4年 認知症サポータ養成講座

総合的な学習の時間の時間として4年生は福祉学習に取り組んでいます。今日は、その一環として地域包括支援センターの方に来校いただき、「認知症サポーター養成講座」に参加しました。身近にいるお年寄りの方を頭に浮かべながら、子どもたちは積極的に参加していました。



講義「お年よりの体と心」のあと、紙芝居「大好きだよばあちゃん」をみんなで見ました。



紙芝居を見たあと、グループで自分が感じたことや考えたことを出し合い、全体で発表しました。



認知症高齢者との接し方について、寸劇を交えて学びました。ごはんを食べていないときや道に迷っているときなど、それぞれ悪い例とよい例を行いながら、考えました。高齢者役には職員も参加し、子どもたちは意欲的に講座を受けていました。

最後にお世話になった地域包括支援センターの方にお礼を伝え、講座は終了です。

終了後には、「認知症サポーター養成講座」受講の証明カードをいただきました。子どもたちが生活の中で今回の学習を生かしてくれることを期待しています。